

ビキニ事件はまだ終わっていない

核兵器禁止条約につながる平和運動／脱原発・脱炭素社会を構想する



核兵器廃絶に向けた日本の役割

国際世論の変化を冷静に見極め、
核兵器廃絶に向けた歩を進める
核兵器廃絶研究センター(RECNA)

中村 桂子 准教授

2001年からピースデポの研究者、2012年、
長崎大学の核兵器廃絶研究センター (RECNA)
発足と同時に着任。

2010年以降のパラダイム転換「非人道性」の議論の高まり

「世界では、特に2010年以降、ダイナミックなパラダイム転換が起こっています。『壊滅的な被害をもたらす核兵器の非人道性』が科学的な見地からあらためて明らかになり、その事実を共有しようという世論が国際的に形成されつつあります。2014年12月にウィーンで開かれた『核兵器の非人道性に関する国際会議』では、それまで会議をボイコットしていた核保有国の米国や英国も参加しました。従来の「国家の安全保障、抑止力のための核兵器」論に対し、「保有国に使うつもりがなくても、事故や事件、テロなどで使われる危険性」の存在。

そしてついに「核兵器禁止条約」が発効した。核兵器をめぐる国際会議等の動向を詳細にウォッチしてきた中村桂子さんのお話は聞き逃さない。



脱原発・脱炭素社会を構想する 原水禁エネルギー・シナリオ

原発のない持続可能な社会を展望し、気候危機にも対処する政策提言を行う

被災 68 周年

3・1 ビキニデー全国集会

主催／原水禁国民会議・東海ブロック原水禁・原水禁静岡

オンライン集案案内

日時 2022年3月1日(火)18:00~20:00

内容 主催者挨拶

第1部 「核兵器非絶に向けて日本は何をすべきか」

講師 中村桂子 長崎大学核兵器廃絶研究センター

第2部 「日本が取るべきエネルギー政策」

講師 松久保肇 原子力資料情報室

集会アピール他

視聴 URL

<https://www.youtube.com/channel/UCE9kPbD9CrNxSe9eF54nz3Q>

